居ナイ様デアルカラー寸報告スル。引用標本ノ内四川産ハ寺院ノ栽培品デアルガ貴州産ハ 栽培品カ自生品カ不明デアル。

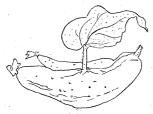
Coix Lachryma-Jobi L. var. maxima Makino in Bot. Mag. Tokyo, XX, p. 10 (1906); Honda, Monogr. Poa. p. 416 (1930).

Hab. Prov. Szenchuan—Mt. Omei. cult. (H. Y. Ho, Sept. 29, 1935, no. 9982); Prov. Kweichow—Tuhshan, border of Kwangsi (Y. Tsiang, Aug. 20, 1930, no. 6491). (H. Migo)

〇きうりノ畸形品 (大田繁則)

きらりノ畸形品トシテ第1圖ノ如キモノヲ筆者ハ先年觀察略寫シテ置イタ。果實上ニ葉

ヲ持ツモノハ既ニ知ラレテキルモノデアルが、 之ハ少シク畸形ノ度ヲ深メテキルノデ茲ニ報告 スル久第デアル。即チ二果接着、一葉附着ノモ ノデアル。第2圖ニ示スモノハきうりノ卷髪 上ニ雄花ヲ持ツタモノデアル。斯様ナモノが數 株アラハレ、アルモノハ卷鬚ガ分岐シテ其ノ一 方ニ雄花ヲ持ツタ何レモ卷鬢ノ基部カラ10cm 内外離レタ位置ニ雄花ヲ持チ、卷鬚ノ基部又ハ 先端部ニ蕾ヲ持テルモノハ無カツタ。



第 1 圖 きうりノ畸形品(×1/3) (1935 年 6 月 28 日大田寫生)



第 2 圖 き 5 り ノ 卷鬚上 = 雄花吹 ク (×1/7) (1939 年 6 月 9 日大田撮影)

雌花ヲ持ツタモノハ未ダ觀察シナイガ雌花ナレバ一層面白イト思フ。

〇岩政定治氏ノ種子ケ島ノ採集品(津山 尚)

1937 年 4 月 - 廣島文理科大學デ蘚苔類ヲ專心研究中ノ岩政氏ハ堀川博士 - 隨ツテ種子ケ島ヲ採集シタ。採集ノ主目的ハ蘚苔 - アツタガ、同氏ハ顯花植物モ採集シタ。ソノ中 - アツタ注意スペキモノ2種ヲ紹介スル。

1. Clematis crassifolia Bentham, Fl. Honkong. p. 7 (1861) やまはんしゃうづる 同島ノ古田官有林デ採ツタモノ。三小葉ハ非常=厚ク、鈍頭デ香港ノ植物=ヨル Bentham ノ原記載=ヨク一致スル。惜イ事=花ガナイケレドモ、コーノ種デアル事=間違ハナイト思

フ。臺灣デハ新竹(五指山)、臺中(南投、大雁壓)、臺南カラ報告サレテキルガ遙カ北ノ種子ケ島ニ現ハレタ事ハ注目ニ價スル。支那デハ香港以外ニアマリ 知ラレナカツタガ最近 CHIEN PÉI ハ廣東省内ノ Chengkon, Panling-tze 間及ビ Lantau 島デ報告シタ(Sinensia, 7-4 p. 472)。コノ種ハー見琉球臺灣ニ多イ Clematis Meyeniana ヲ思ハセルガ小葉ハ心臓形ノカハリニ鋭脚デアリ質がもちのき程モ厚イノデ區別ガツク。

2 Rubus Grayanus Maximowicz in Mél. Biol. 8 p. 382 (1871) りうきういちご、しまあはいちごコレハ八重山、沖繩本島、大島列島、 屋久島=分布シテキルモノデ、種子ケ島ノ古田官有林=アツテモ不思議デハナイが、 岩政氏ノ採集シタモノハー寸型ガ異ツタモノデアツタ。即手葉ガ非常=厚クナツテキテ、 Maximowicz ガ原記載中デ "foliis…… subtus pallidis et ad venas petiolisque lamina breviores parce molliter pilosis"ト言ツテキル毛が殆ンド無毛ト言ツテヨイ位=少ク、 平滑=ナツタ品デアル。又コノ標本ニハ若イ直枝が添ヘテアツテ、コレ=生ジタ葉ハ三裂片ヲナシ莖ヤ、又稀=葉柄=カナリ鋭イ棘がアリ、7 mm 位ノ長サノ線狀ノ托葉がアル。コレハ Maximowicz モ期待シナカツタ事デ "Procumbens adnascens inermis……foliis……stipulis nullis……"ト書イテキル。

[昨年十月號/訂正] 659 頁 13 行目 confusa ハ confusa トナル。

OBerberis alpicora °C. SCHNEIDER——草木手帖 No. 1 (木村陽二郎)

本年/ Fedder, Repertorium novarum regni vegetabilis = Schneider 氏ハ Nene Berberis der Sect. Wallichianæ ヲ書キコレニ70種ヲ認メ支那産16新種6新變種、ビルマ産、4新種、ブータン産1新種、アツサム産2新種ヲ書キ臺灣ニ1938年 E. H. Wilson ノ採集=依ル Arnold Arboretum ノ腊葉ヲ Type トシテ新種 Berberis alpicora ヲ記載シタ。ソシテコノ新種ハ B. Kawakamii Hayata =似ルモ葉ハヨリ小サク、コリ多数ノ鬱入アル鋸歯アリ 4 胚珠ヲ持ツ事=依リ異ルトサレ B. Kawakamii ノ高山型ナラントサレテキル。氏ハ花ヤ熱セル果ヲ知ラナイ。筆者ハ氏ノ新種ハ B. morrisonensis Hayata ト同一物ト考ヘル。B. Kawakamii トテモ記載ニハ 2-3-seed トアルケレドモ東大所蔵ノ早田博士ノ圖ニテハ胚珠ハ 3 或ハ 4 個ト記シアリ B. morrisonensis デハ 3-seed トアルが胚珠ノ時ヨリ熱シタ種子ノ数ハ減ズル事がアリコレ=依ル區別ハ困難デアル、B. Kawakamii ト B. morrisonensis トノ關係ハ更=研究サルベキデアラウ。

Berberis morrisonensis HAYATA, Mater. Fl. Formos. (1911) 25; Icon. Fl. Formos. 1 (1911) 41, t. 10.

Berberis alpicora C. Schneider in Fedde, Repert. 46 (1939) 253. syn. nov.

○あふぎばせんとうさう ──草木手帖 No. 2 (木村陽二郎)

阿波神領村ナル同一場所同一日付デ草木研究會會員阿部進一氏ハ小葉ノ切レノ細カイせんとうさうト共ニコノー品種あぶぎばせんとうさうヲ採集サレタ。せんとうさうノ小葉ノ